



みんなのいえだより

(NO. 119 2022年5月25日発行)

★ みんなの研修 ★

今月は認知症について、研修しました。65歳以上の5人に1人が、認知症になると予測されています。もの忘れだけでなく、記憶したり、集中したり、判断したりする脳の機能（認知機能）が衰えることで、様々な症状があらわれます。どのような症状があらわれるかは、個人により異なります。介護者が、それぞれの認知症の特性を正しく理解し、正しい声掛けや接し方により、心理的症状が落ち着きます。接し方については、事例をもとに、考えを深めました。大事なことは、利用者さんの尊厳を守ること、できることはご本人にして頂くことで、自己満足感が欠如しないようにすること、根本や原因が何かを考えることで、良い支援に繋がること、介護する側も休息する（脳を休める）ことで、良好な関係を築いていくことが出来ます。認知症の方にはゆっくり関わり、話を聞くことが大切です。「この人はこんなもの」と風景にならないよう気をつけましょう。

みんなのいえ日和り

5月の連休にお楽しみウィークとして、お昼ご飯に焼きたてお好み焼きを食べました。おいしすぎて何枚でもいける!?と皆さんにっこり！お腹いっぱいになって一休みした後は体を動かします。これからもお元気で過ごせる様にと、新しく体操の時間を取り入れました。「足が長いからこれは出来るわ〜」や「これだったら出来るよ」など、皆で取り組むと楽しく運動が出来ますね。デイの玄関には今年もツバメが帰ってきています！きっと笑い声が聞こえるお家が心地いいのかもしれないですね。



ジュ、ジュ!!
の音と匂いも
ごちそうです!



みんなのひろば・なう

今年のゴールデンウィーク期間の昼食は外食や、調理を楽しみました。まず3日はお好み焼きに挑戦！皆さん具材を混ぜたり、お好み焼きをひっくり返したりと悪戦苦闘しながら作っていました。出来上がりはそれぞれの個性あふれるものに！4日はコロナウイルスの感染対策をしっかりとファミリーレストランへ行きました。皆さん好きなものを注文して久しぶりの外食を楽しみました。5日は今流行りのペッパーランチ（ご飯と薄切りにした牛肉を鉄板で焼いたもの）を作りました。皆さんおかわりして「お腹いっぱいになった」と、大満足でした。このゴールデンウィーク期間の3日間はチャレンジしつつ、日々ご飯を作ってくれる食堂のスタッフにも感謝するいい機会になりました。

初ペッパーランチ！



俺の返しを見てくれ!

言の葉のつぶやき

身近な人の出来事ですが、先日急な体調不良で1泊2日で入院したそうです。退院後保険を請求しようと必要書類を準備するなかに、運転免許証があり、コピーしようと少し振りにじっくり見ました。すると期限が平成34年4月！えっ!?今って平成にする...!? そうです、期限が切れていました。通知のハガキが届いていたはずですが、確認出来ておらず、慌てて明石で1日かけて再交付できたとの事でした。急な入院でしたが、幸か不幸か気付くタイミングがたまたま早い時期でした。この令和と平成が混同している方、まだおられると思います。今一度確認してみてください。

